

公益社団法人 石川県観光連盟
理事長 庄田 正一 様

所在地 〇〇市〇〇町〇〇—〇〇

団体名 〇〇観光協会

代表者名 会長 〇〇 〇〇

電話番号 〇〇—〇〇—〇〇

令和8年度いしかわ文化観光コンテンツ造成支援事業応募様式

いしかわ文化観光コンテンツ造成支援事業の交付について、次の通り関係書類を添えて応募します。

記

1年以内事業の場合は
令和9年9月30日まで

事業名	〇〇〇〇事業	
事業実施期間	着手予定	令和 8年10月 1日
	完了予定	令和10年 9月30日
事業費	〇,〇〇〇,〇〇〇円	
補助要望額	〇,〇〇〇,〇〇〇円	

<添付書類>

- ・事業概要
- ・事業計画書（別紙1）
- ・収支予算書（別紙2）
- ・申請書概要調書（別紙3）
- ・同意書（別紙4）
- ・収支予算書チェック表（別紙5）

発行責任者	〇〇 〇〇
電話番号	〇〇—〇〇—〇〇
担当者	〇〇 〇〇
電話番号	〇〇—〇〇—〇〇
住所	〇〇市〇〇
Eメール	〇〇@〇〇.〇〇

事業の概要

（本事業における取組内容について、簡潔に記載してください。）

事業費：〇〇,〇〇〇千円
（補助要望額：〇〇,〇〇〇千円）

連携先

〇〇組合、〇〇観光、〇〇株式会社

活用する文化資源

〇〇文化（文化の説明を簡潔に記載してください）

文化・地域・産業 等が抱える課題

造成する文化観光 コンテンツの内容

（旅行商品としての完成イメージを詳しく記載してください）

テーマ、場所、誰と何をするのか？ターゲットとなる客層…など、実際に本県を訪れる旅行者が文化と触れ合うことを具体的にイメージできる内容で記載してください。

※ 事業の内容が分かるイメージ図、写真等を添付してください。

誘客効果・ 消費拡大効果

想定する（目標とする）誘客人数や消費額などを具体的に記載してください。
（例）年間誘客人数●●人、■■焼の認知度向上と販売拡大●●円 など

持続可能な文化や 観光への寄与度

補助事業終了後も、自走して継続する事業イメージを記載してください。
（例）海外OTAと連携し、インバウンド向けの着地型旅行商品として、販売を継続する。など

独自性など アピールポイント

記載例

事業計画書

1. 申請者					
	団体/組織名	文化の担 い手※	観光事 業者※	主たる業 種	事業での役割
代表者	〇〇観光協会		○	観光DMO	事業統括
連携先	〇〇組合	○		陶芸	文化資源の磨き上げ
	〇〇観光		○	観光業	モニターツアー催行、コンテンツ企画
	〇〇株式会社			広告	パンフレット・HP作製
※文化の担い手、観光事業者に該当する場合、○を記載してください。					
2. 事業内容					
事業の名称	〇〇事業				
実施期間	令和8年10月1日～令和10年9月30日（2年0ヶ月）				
活用する 文化資源	<input type="checkbox"/>	文化財			
	<input type="checkbox"/>	芸術			
	<input type="checkbox"/>	伝統芸能			
	<input checked="" type="checkbox"/>	伝統工芸		〇〇焼	
	<input checked="" type="checkbox"/>	食文化		発酵食（いしる）	
	<input type="checkbox"/>	生活文化			
	<input type="checkbox"/>	ふるさと文化			
	<input type="checkbox"/>	その他		※上記に分類されないと思う文化資源はここに記載してください	
文化資源の 利用許認可	※活用予定文化資源等の利用許認可状況を記載してください 例) 〇〇市の指定文化財である〇〇について〇〇市文化財課に利用確認済				
対象の文化・ 地域・産業が 抱える課題	※文化資源を活用するにあたり、具体的に抱えている課題を記載してください 例) 〇〇は地域では知られているものの、全国的な知名度は低く、伝承者の高齢化や担い手不足が課題となっている。 例) 〇〇の歴史は非常に長いものの、海外企業等との価格競争により厳しい経営を強いられており、こうした状況を打破するため、高付加価値なコンテンツ開発が求められている。				
事業概要	※本事業の概要を簡潔に記載してください 例) 地域の文化資源である〇〇をテーマに、〇〇と連携し、〇〇の人間国宝による特別解説を受けながら本物の〇〇をする体験や、伝統工芸〇〇の器と地元のブランド食材を活用し食文化に触れるプレミアムディナー体験、〇〇施設を貸切り特別に庭園のライトアップをするなど、上質な〇〇向けの文化体験コンテンツを造成する。				
ターゲットと する旅行者層	※本事業のターゲットとする旅行者層を記載してください 例) 富裕層インバウンド向け（欧米） 例) 〇〇なアクティブシニア層				
事業の新規 性・有効性	※その文化資源を活用した新規性や独自性、高付加価値化を図る取組について記載してください。 例) 伝統工芸〇〇の〇〇体験については、これまで〇〇者向けに実施していたが、新たに〇〇を深掘りして高付加価値化を図るものであり、これまで県内において他に実施していない独自性のある取り組みである。				

	例) 史実に基づくわかりやすいストーリーを構築し、文化への理解度を深めるものとするのに加え、職人の個別解説を受けながら伝統工芸体験をするなど、プレミアムなプログラムとする。
事業の効果	<p>※誘客手法・プロモーション手法やコンテンツの販売手法について記載してください。一過性で終わる事のないように工夫してください。</p> <p>例) ○○を活用した文化観光コンテンツについて、○○をターゲットに○○の販売手法により、これまでなかった夜間の観光需要の取込みや、○○ファンを拡大し、リピーターを増やすなど、将来的に継続できるよう、通年での本格実施につなげる。</p>
3. 具体的な取組計画	
令和8年度(令和8年10月～令和9年3月)の取組内容	
10月～12月	<p>※本事業で取組む文化観光コンテンツ造成の計画概要を可能な限り具体的に記載して下さい。</p> <p>例) ○○の文化資源を活用した○○体験の企画 伝統工芸○○を活用した○○作り体験に係る試作品開発や、旅行商品化に向けた勉強会を○回実施 (事業費内訳) ○○材料費2,000千円、講師謝金旅費100千円、会場費100千円</p>
1月～3月	<p>例) ○○ガイドの育成に向けた研修 ○○文化の価値を深め、分かりやすく説明するためのガイドを養成するための研修を○回実施 (参加者数: 約○人) (事業費内訳) 謝金旅費100千円、会場費100千円</p>
令和8年度の事業費(合計)	
2,400千円	
令和9年度(令和9年4月～令和10年3月)の取組内容	
4月～10月	<p>例) ○○コンテンツ開発に向けた食体験スペースの確保のための施設改修及びキッチン設備の導入 (事業費内訳) 施設改修費2,000千円、キッチン設備導入費1,000千円</p>
1月～3月	<p>例) ○○のモニターツアーの実施 ○○を対象に、○○をするモニターツアーを実施。 (事業費内訳) 企画運営費3,300千円、会場費500千円 ○○材料費2,000千円 うち事業収入100千円(○○千円×○○人) 時期: ○月○日(○)～○月○日(○) 計○回 会場: ○○(○○⇒○○⇒○○⇒○○) 参加者数: ○○名</p>
令和9年度の事業費(合計)	
8,800千円	
令和10年度(令和10年4月～令和10年9月)の取組内容	
4月～6月	<p>例) ○○コンテンツの販売プラットフォームの構築 オンライン対応が可能な予約・決済システムを導入し、利便性の向上を図る。 (事業費内訳) ○○委託費1,500千円</p>
7月～9月	<p>例) ○○向けのプロモーション実施 ○○を活用した体験スポット等の撮影、PR動画・HPの作成、広報 (事業費内訳) ○○委託費1,900千円、広告料500千円</p> <p>※最終目標が分かるよう事業の全体像を示してください。</p>
令和10年度の事業費(合計)	
3,900千円	

総事業費（合計）	15,100千円
4. 収入（内訳）	
項目	金額（円）
事業収入	100千円
自己財源	4,000千円
その他補助金	1,000千円
観光連盟補助金	10,000千円
その他（ ）	
合計	15,100千円

※詳細な事業計画がある場合は、別に添付してください。

※別紙2の記載事項と整合性が確認できるものとなるように作成してください。

※必要に応じて欄を追加・拡大して記載してください。ページ数が増えても構いません。

※必要に応じて図や写真を添付することも可能です。

記載例

収支予算書

1 収入の部

【単位：千円】

項目	内訳	金額計	R8年度	R9年度	R10年度	備考
			(R8.10~R9.3)	(R9.4~R10.3)	(R10.4~R10.9)	
事業収入 (A)	参加料	100		100		モニターツアー○回
	小計	100		100		
観光連盟補助金 (B)		10,000	1,600	5,800	2,600	
自己財源 (C)		4,000	300	2,400	1,300	
その他補助金 (D)	〇〇市補助金	1,000	500	500		
	小計	1,000	500	500		
消費税控除 (E)						
合計 (F)		15,100	2,400	8,800	3,900	

2 支出の部

【単位：千円】

項目	内訳	金額計	R8年度	R9年度	R10年度	備考
			(R8.10~R9.3)	(R9.4~R10.3)	(R10.4~R10.9)	
補助対象経費のみを記載対象とし、補助対象外経費は記載しないでください。	〇〇材料費	4,000	2,000	2,000		一式
	講師謝金・旅費	200	200			勉強会○回、ガイド研修○回
	会場費	700	200	500		〇〇会場○回
	モニターツアー運営費	3,300		3,300		モニターツアー○回
	決裁システム導入	1,500			1,500	一式委託
	小計	9,700	2,400	5,800	1,500	
	②設備の導入や軽微な施設の改修等 (H)	施設改修費	2,000		2,000	
	キッチン設備導入費	1,000		1,000		〇〇設備
	小計	3,000		3,000		
③プロモーション (I)	撮影費	1,200			1,200	一式委託
	HP作成費	700			700	一式委託
	チラシ作成費	500			500	〇〇枚
	小計	2,400			2,400	
計 (F)		15,100	2,400	8,800	3,900	

※欄が足りない場合は追加しても構いません。

申請者概要調書

事業担当者連絡先			
担当者名	〇〇 〇〇		
電 話	〇〇—〇〇—〇〇		
F A X	〇〇—〇〇—〇〇		
電子メール	〇〇@〇〇.〇〇		
団体概要			
団体又は事業者名	〇〇観光協会		
団体又は事業者の所在地	〒〇〇—〇〇 〇〇市〇〇町〇〇		
代表者	氏名	〇〇 〇〇	(団体の場合、所属企業名等) 〇〇株式会社 代表取締役
	住所	〒〇〇—〇〇 〇〇市〇〇町〇〇	
	電話	〇〇—〇〇—〇〇	
設立年月日	平成〇年〇月〇日		
団体又は事業者の目的	※団体又は事業者の活動目的について簡潔に記入してください		
主な活動地域	〇〇市		
これまでの主な活動内容	※定期的に行っている活動など、主な事業を記入してください		
備 考			

※団体・企業等の概要がわかるもの（チラシ・パンフレット等）があれば添付して下さい。

団体名 〇〇株式会社（連携先）

代表者名 代表取締役 〇〇 〇〇

いしかわ文化観光コンテンツ造成支援事業の実施主体との連携について（同意書）

下記事業につきまして、〇〇観光協会（申請代表者）と連携することに同意いたしました。

記

1. 事業名：〇〇事業
2. 申請代表者：〇〇観光協会

発行責任者	〇〇株式会社
電話番号	〇〇—〇〇—〇〇
担当者	〇〇 〇〇

【注意】

申請代表者において、連携先の事業者に対して、事業内容の説明を十分に行い、本同意書の作成を依頼してください。

収支予算書 チェック表

部分を記載下さい

< 支出の部 >

【単位：千円】

経費項目	事業費	事業収入	消費税控除	補助対象経費	補助対象経費 (調整後)	補助率	算出結果	補助額 (調整後)
	①	②		③ (①-②)	③'	④	③' × ④	
①文化資源を活用した新たな高付加価値コンテンツの造成	9,700	100		(G) 9,600	9,600	2 / 3	6,400	6,400
②設備の導入や軽微な施設の改修等	3,000			(H) 3,000	3,000		2,000	2,000
③プロモーション	2,400			(I) 2,400	2,400		1,600	1,600
合計	15,100	100	0	15,000	15,000		10,000	10,000

(F)

補助上限額 10,000

補助額チェック OK

- ※：事業収入は①～③のどの経費項目からでも差引いて良いこととします。
- ※：補助対象経費から事業収入・消費税控除を除き、補助率2/3を乗じて得た額に千円未満を切捨てした額を補助額とします。
- ※：「②設備の導入や軽微な施設の改修等」経費のうち、補助額上限は2,000千円となります。
- ※：「③プロモーション」経費のうち、補助額上限は2,000千円となります。

< 収入の部 >

【単位：千円】

事業費	事業収入	消費税控除	自己資金	自己資金		観光連盟 補助金
				自己財源	その他補助金	
15,100	100	0	5,000	4,000	1,000	10,000

(A) (E) (C) (D) (B)

補助額チェック OK